

令和6年 水稻病害虫発生状況（8月）

1 調査の概要

- (1) 巡回調査地点・ほ場数…
- 中通り： 15 地点・ 118 ほ場
 - 会津： 9 地点・ 72 ほ場
 - 浜通り： 8 地点・ 64 ほ場
- (2) すくい取り調査地点数…
- 中通り： 16 地点
 - 会津： 10 地点
 - 浜通り： 9 地点

2 病害

(1) 葉いもち

発生ほ場割合は、全域で平年より低く、発生程度も低くなりました（図1）。

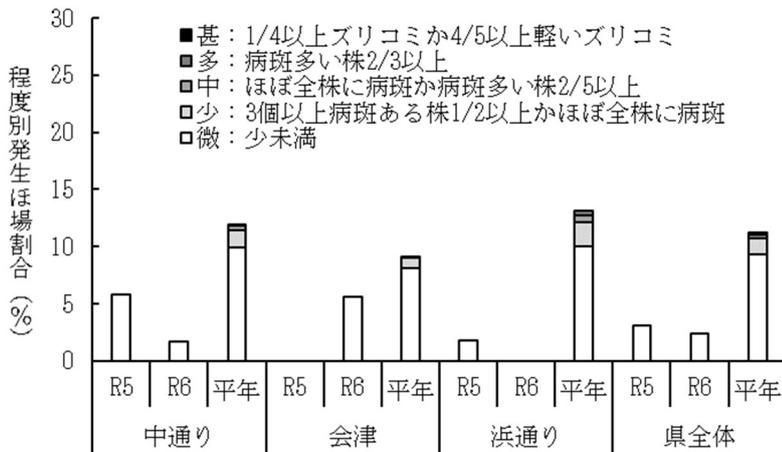


図1 葉いもちの発生状況（8月上旬）

(2) 穂いもち

中通りで平年並、会津で高く、浜通りでやや低くなりました。発生程度はいずれも少発生以下でした（図2）。定期的な降雨により、感染が助長されたと考えられます。

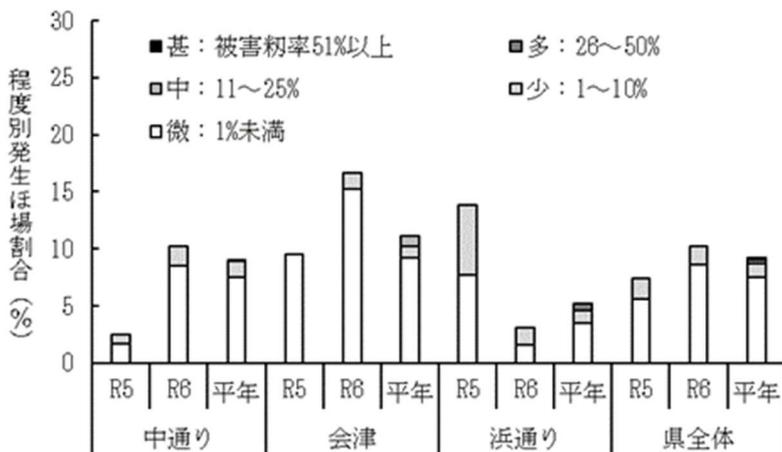


図2 穂いもちの発生状況（8月下旬）

(3) 紋枯病

8月上旬の発生ほ場割合は、中通りで平年並、会津、浜通りで高くなりました(図3)。

8月下旬の発生ほ場割合は、中通り、浜通り平年並、会津で高くなりました(図4)。

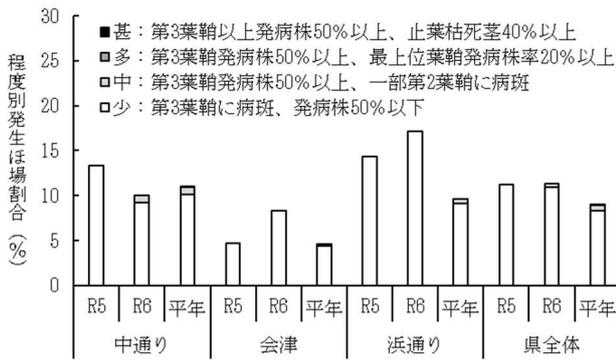


図3 紋枯病の発生状況(8月上旬)

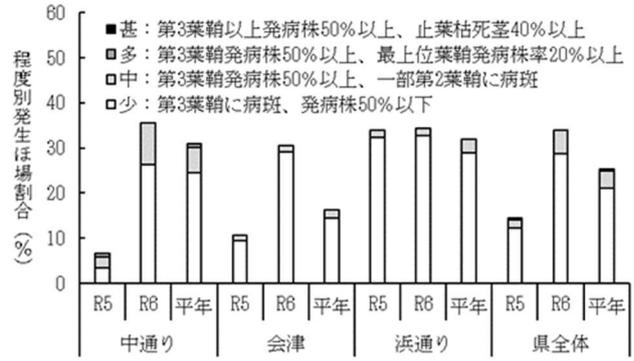


図4 紋枯病の発生状況(8月下旬)

(4) 稲こうじ病

8月下旬の調査では、中通り、浜通りの一部ほ場で発生を確認しましたが、発生程度はいずれも「微」でした(図5)。

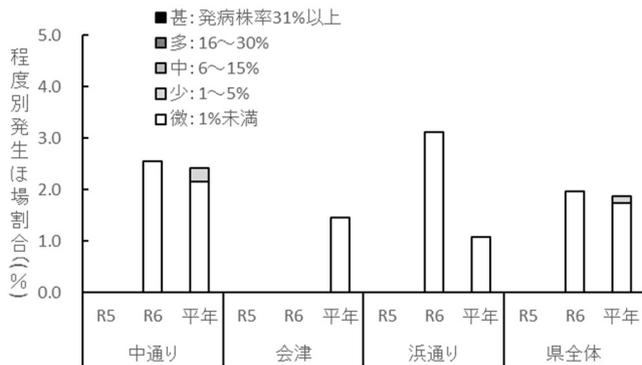


図5 稲こうじ病の発生状況(8月下旬)

(5) ごま葉枯病

8月下旬の発生ほ場割合は、中通りで平年並、会津では発生が確認されず、浜通りで低くなりました(図6)。

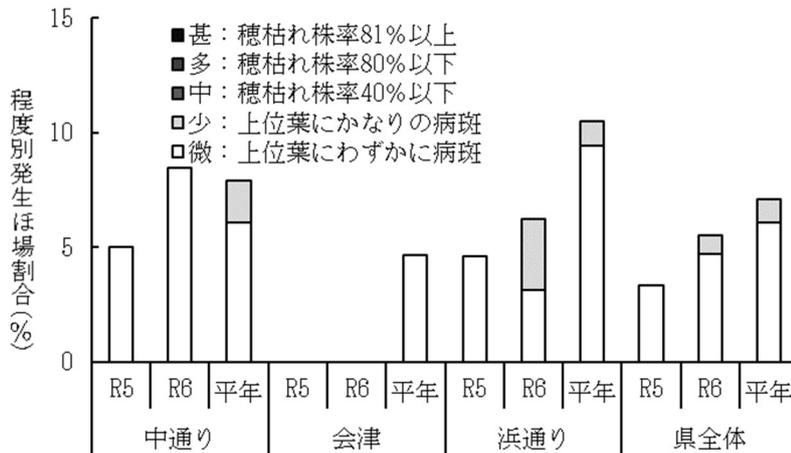


図6 ごま葉枯病の発生状況(8月下旬)

3 虫害

(1) イネツトムシ（イチモンジセセリ）

8月上旬の発生ほ場割合は、中通り、会津で平年より低く、浜通りで平年並となりました（図7）。

8月下旬の発生ほ場割合は、全域で平年より低くなりました（図8）。

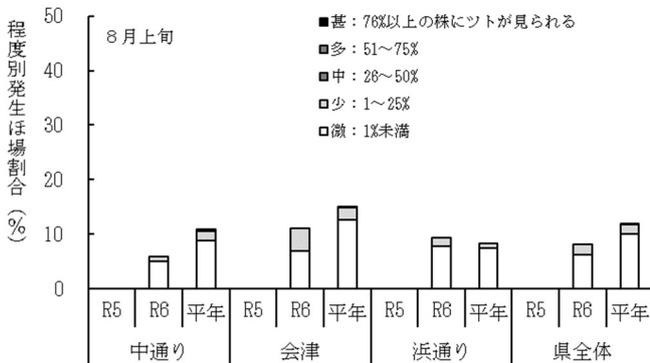


図7 イネツトムシの発生状況（8月上旬）

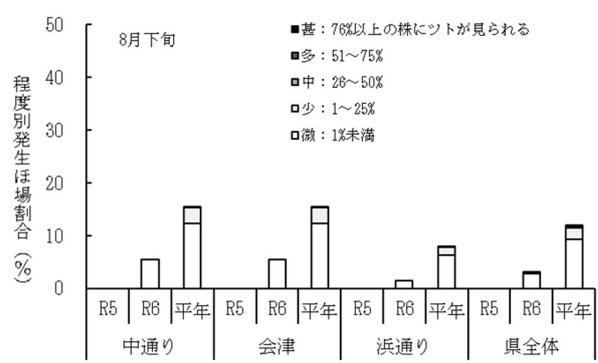


図8 イネツトムシの発生状況（8月下旬）

(2) イネアオムシ（フタオビコヤガ）

8月上旬、下旬ともに発生は確認されませんでした。

(3) 斑点米カメムシ類

8月上旬の調査では、発生地点割合は中通り、浜通りで平年よりやや低くなり、会津で高くなりました（図9）。

8月下旬の調査では、発生地点割合は中通りで平年よりやや高く、浜通りで平年より高くなりました（図10）。会津は天候の影響により「結果なし」となりました。

発生種別では、全域でカスミカメムシ類、中通りと浜通りでホソハリカメムシやクモヘリカメムシといった大型カメムシが捕獲されました（図11）。また、浜通りでイネカメムシが捕獲されました。

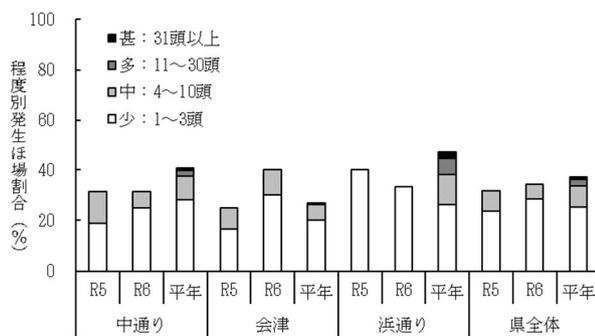
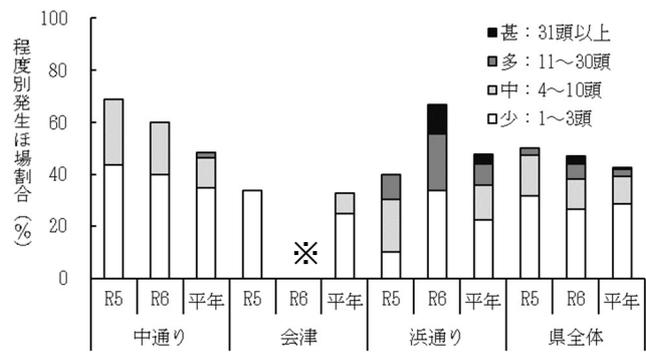


図9 水田内すくい取り調査による斑点米カメムシ類の発生状況（8月上旬）



※：結果なし

図10 水田内すくい取り調査による斑点米カメムシ類の発生状況（8月下旬）

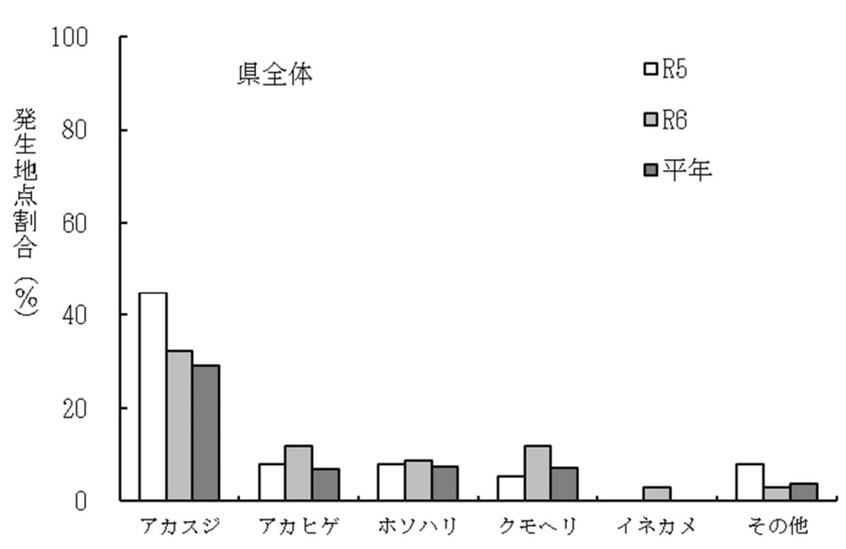
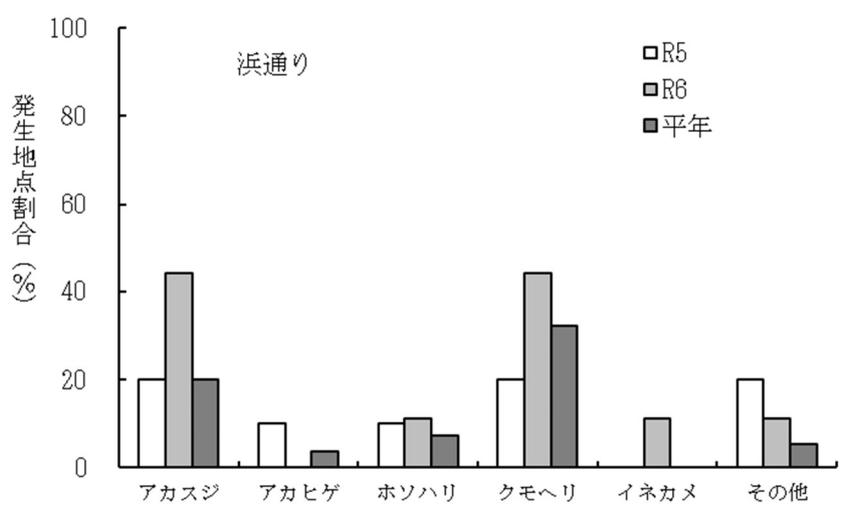
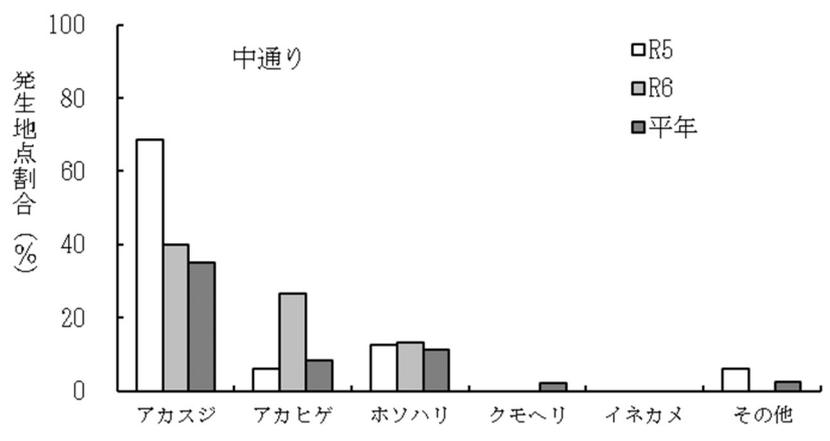


図 11 水田内すくい取り調査による斑点米カメムシ類の種別発生状況（8月中下旬）
 注 1）アカスジ：アカスジカスミカメ、アカヒゲ：アカヒゲホソミドリカスミカメ
 ホソハリ：ホソハリカメムシ、クモヘリ：クモヘリカメムシ
 イネカメ：イネカメムシ
 注 2）会津は天候の影響により「結果なし」